

優快颯爽

～最高の体育祭を創りあげろ～

夢航海

【第108号 PTA 新聞】

発行:令和5年8月

玄海中学校 PTA

編集:広報委員

生徒数:102名

職員数:30名

TEL:62-0135



～とめられない勢いで勝ち続けること～

赤ブロック長 穴井 千風

ブロック長として体育祭の目標にしていた応援パフォーマンスと競技のダブル優勝を達成することができました。これは赤ブロックのみんなが「最高の体育祭」という目標に向かって頑張ってくれたからです。体育祭を通してより絆が深まったと思います。この絆の深さを今後の学校生活に活かしてよりよい玄中を作っていきたいです！皆さん本当にありがとうございました！

体育委員長・赤ブロック長 久田 永愛

練習していく中で体育委員長、ブロック長としてみんなをまとめるということが、どれだけ難しいかが分かりました。でも、ブロックメンバーと相談しながら進めることができたので気持ち的にはとても楽でした。体育祭当日は開会式からずっと緊張していました。競技中はみんなを盛り上げてブロック全員と心をつなげて戦うことができました。中学校最後の体育祭を応援パフォーマンス優勝、ブロック優勝という形で終えることができ本当によかったです。



～全ての挑戦に魂を込めて勝ち進むこと～

体育委員長・青ブロック長 白石 征也

まずは皆さんお疲れ様でした。皆さんが練習からてきぱき動いてくれたので素晴らしい体育祭になりました。自分は、7・8年の頃に体育委員の経験がないので体育委員長になったときは右も左も分からなくて、体育祭大丈夫かなと思うこともありましたが、皆さんの支えがあったから最高の体育祭にできたと思います。皆さん本当にありがとうございました。

僕は青ブロック長として体育祭に挑みました。最初は練習をしていく中で本番までダンス間に合うかな～と心配に思う部分もありましたがブロックのみんながついてきてくれたので、一生懸命取り組むことができました。体育祭当日、全員が全ての競技を大きな声で応援して楽しんでいました。ダンスの時もお互いのブロックを応援し合って、みんなが楽しい最高の体育祭になりました。来年のブロック長に全てを託します。頑張ってください。

青ブロック長 清水 こはる

私はブロック長に挑戦してみてもよかったと思います。最初は青ブロックにまとまりがなかったのが不安に感じていましたが、「入魂」というスローガンをテーマに練習をやりぬき、とても良いものを作り上げることができました。結果的にはどちらも負けてしまいましたが、私の中では金賞だったので一番思い出に残る体育祭になったと思っています。ついてきてくれた青ブロックの皆に感謝です。

